

正誤表

よくわかる
Microsoft® Word 2010 応用

FPT1006

正誤表の見方

ページ数: 修正箇所の発生したページ

誤: 誤った表記

正: 修正後、または今後修正する予定の正しい表記

修正版数: 正しい表記に修正した版数

修正版数が「第0版」となっている場合は、未修正の内容です。
(修正時期については未定です。)

修正版数の「第1版」は、奥付の「初版」を意味しています。

【改版時期】

奥付日付	版数
2010年08月02日	第1版
2013年01月30日	第2版
2017年02月15日	第3版

【修正箇所】

ページ数	誤	正	修正版数
P 1～9	本書をご利用いただく前に	※PDFファイル参照	第3版
		Windows 10用補足資料提供に伴い、Windows 10対応について説明を追加しました。 それに伴い、「本書をご利用いただく前に」内の項番を変更しています。	
	1 本書の構成について 2 本書の記述について 3 製品名の記載について 4 学習環境について 5 インターネット接続環境について 6 効果的な学習の進め方について 7 添付「データCD-ROM」について 8 画面解像度について 9 デスクトップのデザインについて	1 本書の構成について 2 本書の記述について 3 製品名の記載について 4 学習環境について 5 Windows 10対応について 6 インターネット接続環境について 7 効果的な学習の進め方について 8 添付「データCD-ROM」について 9 画面解像度について 10 デスクトップのデザインについて	
P117	1 ラベルオプションの設定 赤枠内 2行目 ラベルの製品元	ラベルの製造元	第3版
P152	1 表紙の挿入 赤枠内 3行目 作成者: 人材育成グループ	作成者: 人材育成チーム	第3版
P166	練習問題 ●完成図 (左から4枚目の画像内の2行目)		第3版
	承認依頼取消	(4) 承認依頼取消	

【修正箇所】

ページ数	誤	正	修正版数
P 57		<p>ページ下部に以下のSTEP UPを追加</p> <p>「STEP UP 編集記号の表示・非表示」 Wordでは編集記号を表示したり、非表示にしたりできます。編集記号を表示しておくと、次のような記号が画面上に表示されず。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>□ 全角空白 ・ 半角空白 → タブ設定 ↓ アンカー (図形を選択した時に表示される記号)</p> </div> <p>操作する状況に応じて、編集記号の表示・非表示を切り替えるとよいでしょう。編集記号の表示・非表示を切り替える方法は、次のとおりです。 ◆《ホーム》タブ→《段落》グループの《編集記号の表示/非表示》</p>	第2版
P117.	1 ラベルオプションの設定 赤枠内 3行目 製品番号:A-ONE72210	製品番号:A-ONE72212	第2版
P160		<p>操作番号⑰の下に以下の※を追加</p> <p>※→(タブ)が表示されていない場合は、《ホーム》タブ→《段落》グループの《編集記号の表示/非表示》をクリックします。</p>	第2版
P170	完成図の引き出し線 セミナー、プロジェクトチーム…自動 文章校正 なっている…表記ゆれチェック	<p>セミナー、プロジェクトチーム…表記ゆれ チェック なっている…自動文章校正</p> <p>(「自動文章校正」と「表記ゆれチェック」の 記載を入れ替えてください。)</p>	第2版
P246	3行目 ②ブック「顧客満足度調査」のシート 「調査結果」の表の…	②ブック「顧客満足度調査」のシート「桜新 町店」の表の…	第2版
別冊 P 7	第5章 練習問題 ② ②《言語》グループの… ※カーソルはどこでもかまいません。	②《言語》グループの… ※カーソルはテキストボックス内であればど こでもかまいません。	第2版